

NYマーケットレポート (2022年1月27日)

2022年1月27日(木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	26,170.30	-841.03	-9.10%
ハンセン指数	23,807.00	-482.90	1.75%
上海総合	3,394.25	-61.42	-6.75%
韓国総合	2,614.49	-94.75	-12.20%
豪ASX200	6,838.28	-123.34	-8.14%
シンガポールST	3,260.03	-11.54	4.37%
インドSENSEX	57,276.94	-581.21	-1.68%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	115.34	115.49	114.48
EUR/JPY	128.52	129.02	128.33
GBP/JPY	154.33	154.72	153.82
AUD/JPY	81.08	81.75	80.91
EUR/USD	1.1143	1.1243	1.1132
BRL/JPY	21.264	21.449	20.893
RUB/JPY	1.473	1.484	1.429

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,554.31	+84.53	2.30%
仏CAC40	7,023.80	+41.84	-1.81%
独DAX	15,524.27	+64.88	-2.27%
スペインIBX35	8,706.00	+85.80	-0.09%
イタリアFTSE MIB	26,882.47	+263.22	-1.70%
トルコ・イスタンブール100	1,997.69	+46.52	7.54%
ロシアRTS	1,399.64	+75.24	-12.29%
南ア全株指数	73,504.04	-293.29	-0.28%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1,793.10	-36.60	-1.94%
NY 原油	86.61	-0.74	15.16%
CBOTコーン	625.25	-1.75	5.39%
CRB指数	250.907	-1.020	7.98%
ドル指数先物	97.222	+0.744	1.62%
VIX指数	30.49	-1.47	77.06%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	34,160.78	-7.31	-5.99%
S&P500	4,326.51	-23.42	-9.22%
NASDAQ	13,352.79	-189.33	-14.65%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	36150	36410
Ripple(XRP)【BSTP】	0.596	0.607
Ethereum【BSTP】	2358.75	2416.06
Bitcoin Cash	248.64	284.98

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	20,544.11	-51.78	-3.20%
メキシコ・ボルサ指数	50,466.02	-571.03	-5.27%
ブラジル・ボベスパ指数	112,611.60	+1322.40	7.43%

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	2.027%	1.950%
ニュージーランド10年債	2.693%	2.635%
日本国債利回り		
2年債	-0.051%	-0.063%
10年債	0.159%	0.141%
30年債	0.736%	0.726%

1/28 経済指標スケジュール

08:30 【日本】1月消費者物価指数[東京都区部]
 09:30 【オーストラリア】4Q生産者物価指数
 11:30 【シンガポール】4Q失業率
 15:30 【フランス】4Q GDP
 15:30 【フランス】12月消費者支出
 16:00 【ドイツ】12月輸入物価指数
 16:00 【トルコ】1月経済信頼感
 16:45 【フランス】12月生産者物価指数
 17:00 【スイス】1月KOF先行指数
 17:30 【香港】4Q GDP
 18:00 【ドイツ】4Q GDP
 18:00 【欧州】12月マネーサプライM3
 19:00 【欧州】1月鉱工業信頼感
 19:00 【欧州】1月経済信頼感
 19:00 【欧州】1月消費者信頼感
 19:00 【欧州】1月サービス業信頼感
 21:00 【南アフリカ】12月財政収支
 22:30 【米国】12月個人所得
 22:30 【米国】12月個人支出
 22:30 【米国】12月PCEデフレーター
 22:30 【米国】4Q雇用コスト指数
 00:00 【米国】1月ミシガン大学消費者信頼感指数

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.059%	-0.074%
英国 10年債	1.228%	1.198%
フランス 10年債	0.350%	0.340%
イタリア 10年債	1.290%	1.330%
スペイン 10年債	0.670%	0.670%
米国債利回り		
2年債	1.188%	1.150%
10年債	1.799%	1.864%
30年債	2.093%	2.165%

1/28 主要会議・講演・その他予定

・仏口首脳電話会談

米第4四半期決算～キャタピラー、シェブロン、その他

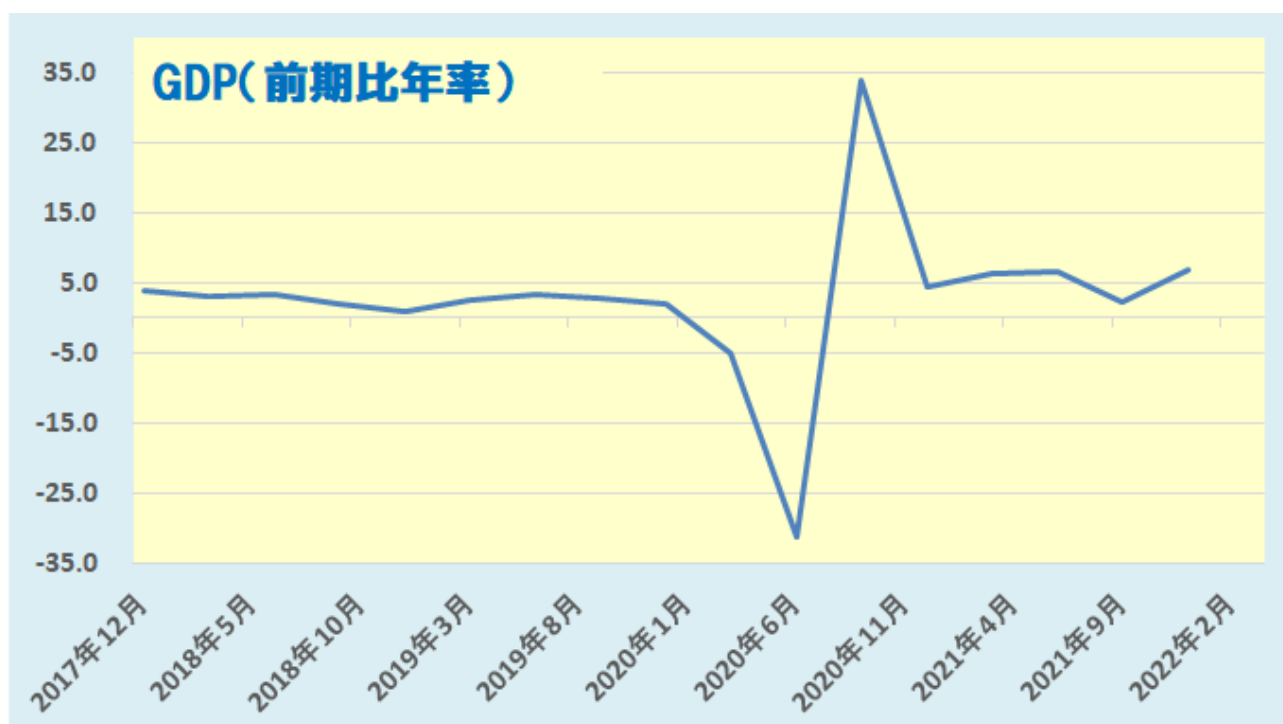
NY 市場レポート（前日 22 時 00 分～午前 6 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

4Q GDP（前期比年率） 6.9%（予想 5.3%・前回 2.3%）

4Q 個人消費（前期比） 3.3%（予想 2.9%・前回 2.0%）

第 4 四半期の米 GDP は、市場予想を上回る伸びとなり、6 四半期連続のプラス成長となった。個人消費は+3.3%（前期+2.0%）、設備投資は+2.0%（+1.7%）となり、輸出は+24.5%（-5.3%）、輸入+17.7%（+4.7%）となった。一方、住宅投資は-0.8%（-7.7%）と 3 四半期連続のマイナスとなり、政府支出は-2.9%（+0.9%）とマイナスに転じた。また、2021 年通年の GDP は、+5.7%と 2 年ぶりのプラスで 1984 年以来 37 年ぶりの大ききさとなった。



データを基に SBILM が作成

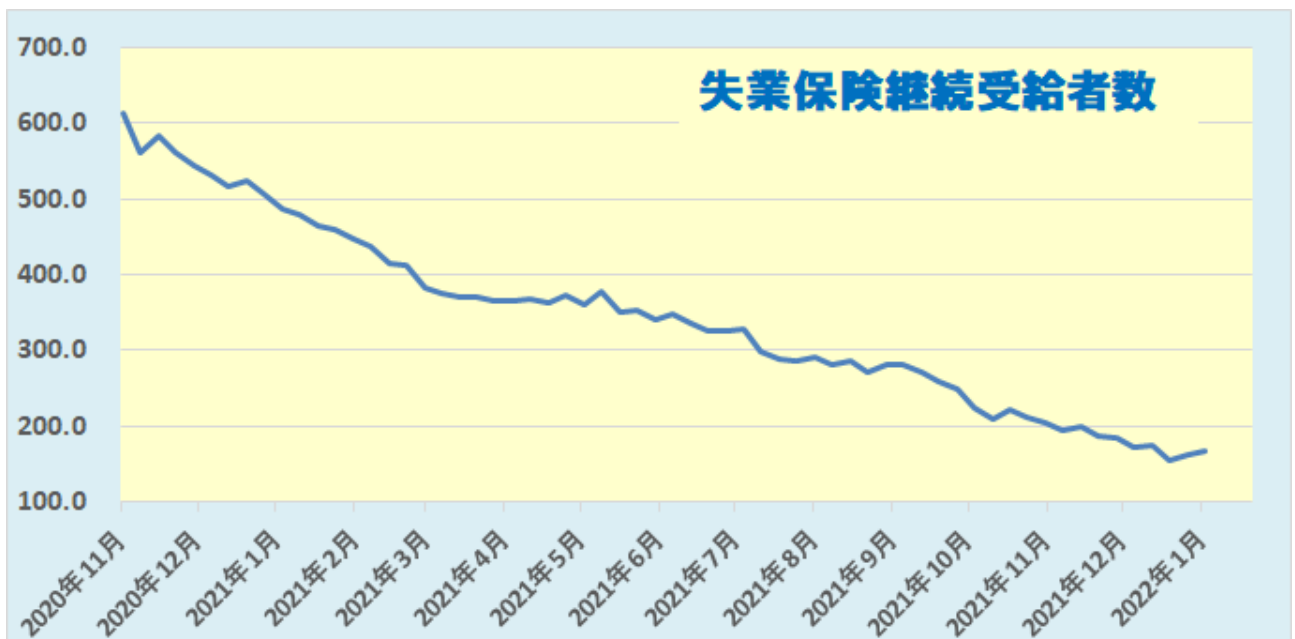
新規失業保険申請件数 26.0 万件（予想 26.0 万件・前回 28.6 万件⇒29.0 万件）

失業保険継続受給者数 167.5 万人（予想 165.0 万人・前回 163.5 万人⇒162.4 万人）

米新規失業保険申請件数（1/22 までの週）は、前週比-3.0 万件となり、4 週ぶりに減少となった。オミクロン株の感染拡大による雇用への悪影響がやや和らいだことが示された。一方、発表が 1 週遅れる失業保険継続受給者数（1/15 までの週）は、前週比+5.1 万人となり、2 週連続で増加した。



データを基に SBILM が作成

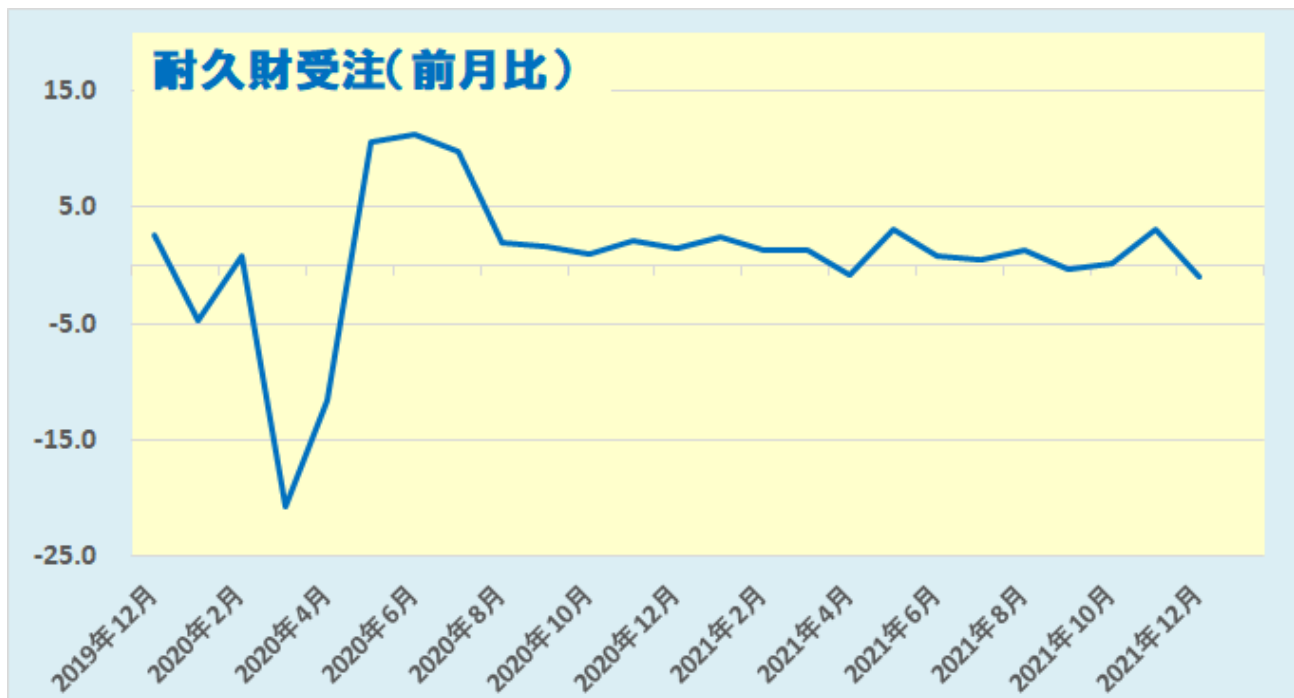


データを基に SBILM が作成

12月耐久財受注(前月比) -0.9% (予想 -0.5%・前回 2.6%⇒3.2%)

12月耐久財受注[除輸送用機器] 0.4% (予想 0.3%・前回 0.9%⇒1.1%)

12月の米耐久財受注は、市場予想を上回る低下となり、3ヵ月ぶりのマイナスとなった。変動の大きい民間航空機が大幅低下となるなど輸送機器がマイナスとなったことが影響し、輸送機器を除く受注はプラスを維持した。

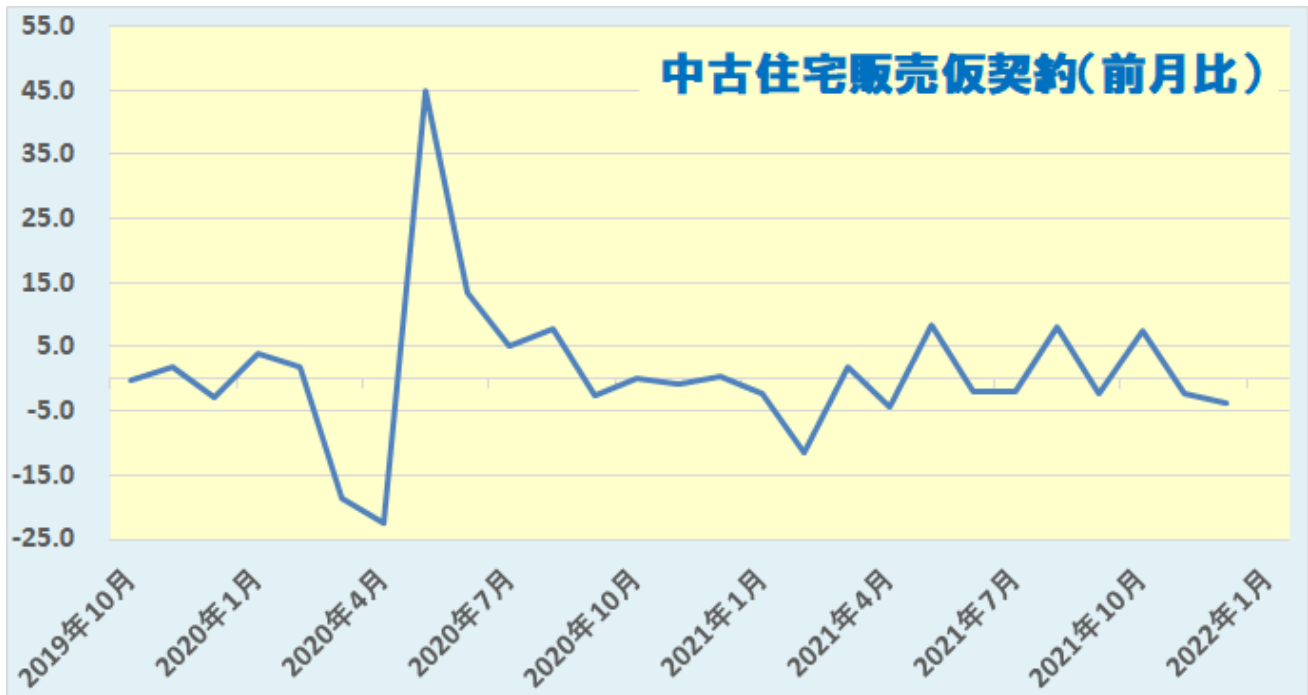


データを基に SBILM が作成

12月中古住宅販売仮契約（前月比）-3.8%（予想 -0.4%・前回 -2.2%⇒-2.3%）

12月中古住宅販売仮契約（前年比）-6.6%（予想 -4.0%・前回 0.2%）

12月の米中古住宅仮契約は、市場予想以上の低下幅となり、2ヵ月連続の低下となった。前年比でも3ヵ月ぶりの大幅なマイナスとなった。地域別では、西部が-10.0%（前月-2.1%）、中西部が-3.7%（-6.1%）、南部が-1.8%（-1.0%）、北東部が-1.2%（-0.1%）。



データを基に SBILM が作成

主要株価指数は終盤にかけて軟調な動き

米株式市場では、序盤に発表された昨年第4四半期の米GDPが市場予想を大幅に上回ったことを受けて、米景気回復への期待感が高まり、主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。しかし、FOMCでFRBが利上げに対して積極的な姿勢を示したことが引き続き懸念要因となり、主要株価指数はその後マイナス圏まで下落した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比605ドル高まで上昇した。しかし、その後は下落に転じ、160ドル安まで下落する場面もあり、7.31ドル安（-0.02%）で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、前日に決算を発表したハイテク大手が大幅下落となった影響で下げ幅が拡大し、189.33ポイント安（-1.40%）で終了した。



セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	金融	-0.98%	1	インテル	-7.04%
2	資本財	-0.77%	2	ボーイング	-2.33%
3	通信サービス	-0.51%	3	アメリカンエキスプレス	-1.95%
4	消費者サービス	-0.14%	4	JPモルガン・チェース	-1.76%
5	テクノロジー	-0.11%	5	トラベラーズ	-1.31%

データを基に SBILM が作成

ドル/円は7営業日ぶりに115円台を回復

NY市場では、序盤に発表された第4四半期の米GDPが予想以上の伸びとなり、昨年通年では37年ぶりの大幅な伸びとなったことを受けて、米景気回復への期待感が高まり、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。さらに、FRBが3月の利上げ、バランスシートの縮小に着手する可能性を示唆したことも引き続き材料視された。対円では、一時115.49まで上昇し、1/11以来の高値を更新した。一方、欧州通貨や資源国通貨は対ドルで軟調な動きが続いたものの、米主要株価指数が序盤から堅調な動きとなったことや、ドル/円の上昇に連れて対円で序盤から堅調な動きとなった。しかし、米主要株価指数が下落に転じて下げ幅を拡大したことから、ドル円・クロス円は終盤までは上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。